

令和4年6月23日

稲美町地域公共交通活性化協議会 御中

神姫バス株式会社

加古川駅～県立加古川医療センター～六甲バター北／稲美町役場線について

稲美町と加古川市を結ぶ下記の路線につきまして、運行形態の見直しを検討しております。

記

1. 運行事業者

神姫バス株式会社

2. 再編により休止区間が生じる路線

路線名				再編の影響が生じる区間
系統	起点	経由地	終点	
1	加古川駅	県立加古川医療センター	六甲バター北	(1) 兵庫県加古郡稲美町中一色834-6地先から 兵庫県加古川市神野町石守2253-2地先
2	加古川駅	県立加古川医療センター	稲美町役場前	(2) 兵庫県加古郡稲美町国岡5丁目1地先から 兵庫県加古郡稲美町国岡1丁目172地先 (3) 兵庫県加古郡稲美町国岡1丁目142から 兵庫県加古郡稲美町国安327-2地先

3. 再編予定日

令和5年10月1日

4. 検討理由

乗車人員が少なく、路線維持が困難であるため。

5. 添付書類

- ① 運行事業者の現況
  - ・ 輸送量（過去3年間の実績）
  - ・ 経営状況（過去3年間の損益状況、原価の概要等）
- ② 対象路線の現況
  - ・ 輸送量（過去3年間の乗車密度、輸送人員）
  - ・ 収支状況（過去3年間の収支実績）
  - ・ 運行状況（運行回数、運行時刻の概要等）
- ③ 路線再編の検討に至った経緯

添付資料

① 運行事業者の現況

(1) 輸送量

(単位:千人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
輸送人員	48,672	40,213	37,855

(2) 経営の状況

(単位:千円)

経常収益	10,190,720	8,289,057	7,832,145
経常費用	11,355,441	11,011,858	10,221,334
経常収支	▲ 1,164,721	▲ 2,722,801	▲ 2,389,189
収支率	89.7%	75.3%	76.6%

② 対象路線の現況

(1) 輸送量

① 乗車密度

(単位:人)

加古川駅～県立加古川医療センター～六甲バスター北	1.6	1.8	1.4
加古川駅～県立加古川医療センター～稲美町役場前	2.6	2.0	1.8

② 輸送人員

(単位:人)

加古川駅～県立加古川医療センター～六甲バスター北	4,702	3,400	2,212
加古川駅～県立加古川医療センター～稲美町役場前	7,117	5,111	3,370

(2) 収支状況

(上段:収益、中段:費用、下段:収支、単位:千円)

加古川駅～県立加古川医療センター～六甲バスター北	収益	1,249	1,013	673
	費用	6,277	4,440	3,422
	収支	▲ 5,028	▲ 3,427	▲ 2,749
加古川駅～県立加古川医療センター～稲美町役場前	収益	2,117	1,522	998
	費用	6,990	6,066	4,173
	収支	▲ 4,873	▲ 4,544	▲ 3,175

(3) 運行状況

	キロ程 往路・復路	運行回数	往路 初発・終発	復路 初発・終発	所要時分 往路・復路
加古川駅～県立加古川医療センター～六甲バスター北	16.3Km	平日のみ 1.0回	10:00・11:00	なし	47分
加古川駅～県立加古川医療センター～稲美町役場前	15.9Km	平日のみ 1.0回	なし	9:03・11:01	47分

③ 路線再編の検討に至った経緯

稲美町中心市街地から県立加古川医療センターを経由してJR加古川駅を結ぶ当路線は、母里～県立加古川医療センター線に代わる町内から県立加古川医療センターへの移動手段として、平成29年10月に運行を開始いたしました。

町内からは主にJR加古川駅方面への買い物・通院の移動手段としてご利用いただいておりますが、慢性的な赤字が続いております。これまで近接する加古川駅～上新田北口線との路線集約による収支改善や定期的な利用実態調査による利用状況に合った運行ダイヤの検討など、路線維持に努めてまいりましたが、特に利用が僅少な町内から県立加古川医療センター間については、他の輸送モードへの転換を含め、当協議会にて路線の再編を検討してまいりたく存じます。